

経尿道的膀胱腫瘍切除術 (TUR-Bt) を受けられる患者さんへ

様

月/日	入院日(手術前日)	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目～退院前日	退院
目標	手術を受けられるように体調を整えましょう	リラックスして手術までの時間をお過ごしください	・安静にベッドでお休みください ・痛みを我慢しないで申し出てください	・先生の許可ができれば病棟内を歩きましょう ・尿に血が混ざっていればお知らせください	1日尿量:1.5L～2Lを目安に水分をとりましょう(水分制限が無い方)	1日尿量:1.5L～2Lを目安に水分をとりましょう(水分制限が無い方)	1日尿量:1.5L～2Lを目安に水分をとりましょう(水分制限が無い方)
検査			・手術後、心電図モニター、血栓予防の器械をお体に装着します(必要時、酸素吸入を行うこともあります)	・血液検査をします ・心電図モニター、血栓予防の器械を外します	血液検査(適宜)		
治療(処置)	入院後、体温・血圧を測ります 夜眠れない場合はお申し出ください	朝の回診時に点滴を開始します	・点滴をします(抗生剤) ・出血が多ければ、尿の管の洗浄をします	・朝に抗生剤の点滴をし、点滴は日中終了となります		尿の状態をみて尿の管が抜けます	
薬剤	・普段内服されている薬を入院時にお渡しください ・眠前に下剤を飲んでいただきます	・手術当日の朝の内服薬は、看護師より説明させていただきます ・洗腸をして排便を促します		回診後、朝の薬から再開になります(医師が指示した薬のみです)			
食事	・夕食はお召し上がりください ・夕食後から絶食です(水分可) ・就寝後より食事・水分はとれません	手術前は食事・水分はとれません。	麻酔の効果がなくなれば水分がとれるようになりますので、足が動くようになれば申し出てください	回診で医師の許可があれば、食事が開始になります			手術後の経過は個人差が大きいため患者さんの状態によっては目標通りに進まないこともあります。その都度対応させていただきますのでご安心ください。
安静度			・手術終了後から翌日の朝の回診までベッド上で安静です ・ガス(おなら)が出てお腹の音が聞こえたらベッドを45度まで上げます	回診後、医師の許可があれば歩行できます			
清潔	自宅で入浴しておられない場合は、17時までにシャワー浴をしてください			体を拭き着替えます	医師の許可があればシャワー浴ができます		
説明その他	・同意書の確認をします(手術、抗凝固剤中止、麻酔) ・アレルギー問診表の確認をします ・T字帯、和式寝衣を各2枚ずつ準備をお願いします	弾性ストッキングを手術前に履きます(弾性ストッキングは病棟で用意させていただきます)	ガス(おなら)が出たらお伝えください	・手術後始めて歩行されるときは看護師が付き添います ・手術後に体を動かすことは回復を促しますので、歩く練習をしましょう ・尿の袋は下腹部よりも下になるようにしましょう		・尿の管が抜けた後、検尿コップで尿の量を量り、用紙に記入してください ・色を確認してください 方法は看護師より説明します ・排尿時に痛みがあれば教えてください	・よく水分を摂ってください ・次回の予約票を退院時に説明し、お渡しします ・退院後以下の症状がみられた場合は、当院又はかかりつけ医を受診してください * 38度以上の発熱が持続している時 * 尿が出にくい時 * 血尿が出た時